第5学年 社会科学習指導案

r							
単元	2 わたしたちの生活と食料生	E産 (31時間)6月中旬~10月中旬					
	我が国の農業や水産業について、様々な食料生産が国民の食生活を支えていること、食料の中						
	 には外国から輸入しているもの) があること,我が国の主な食料生産物の分布や土地利用の特色,					
目標	食料生産に従事している人々の)工夫や努力,生産地と消費地を結ぶ運輸の働きなどについて調査					
	 したり地図や地球儀,資料なと	を活用したりして調べ、それらは国民の食料を確保する重要な役					
	 割を果たしていることや自然環	遺境と深いかかわりをもって営まれていることを考え,表現する。					
	○食べ物ふるさとさがし、産地	1調べ (2 時間)					
単元	1 米づくりのさかんな庄内平	野 (10 時間) 6 月中旬~7月中旬					
	我が国の稲作について、国民	その食生活を支えていること,稲作に従事している人々の工夫や努					
	 力,生産地と消費地を結ぶ運輸の働きなどについて調査したり地図や資料などを活用したりして						
目標	 調べ,それらは国民の主食である米を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深い						
	かかわりをもって営まれていることを考え、表現する。						
	・社会的事象への関心・意欲・	・庄内平野の農家、生産組合、農業試験場など、米づくりに取り					
	態度	組む人々の働きに関心をもち、その人々の工夫や努力について					
		進んで調べようとしている。					
	・社会的な思考・判断・表現	・庄内平野では、米づくりに地形や気候などの自然環境を生かし					
単元の		たり、問題点を解決しようとしたりしていることについて考					
評価規準		え,判断したことを言語などで適切に表現している。					
	・観察・資料活用の技能	・資料や地図などを活用して,庄内平野や日本の稲作の特徴や問					
		題点を読み取ったりまとめたりしている。					
	・社会的事象についての知	・庄内平野では,自然環境を生かしながら,人々がおいしく安全					
	識・理解	な米を効率よく生産しようとしていることを理解している。					
【図聿館活	L 田との関わり】						

【図書館活用との関わり】

課題設定

○目的や意図に応じて具体的な学習課題を作る。

情報の読み取り

○文章,写真,図表,グラフ,実験観察結果などからわかる事実と自分の意見や考察とを区 別して情報を読み取る。

情報の整理

○二つ以上の情報を目的に応じて比較・対照したり分類したりする。

学習活動の 評価

○学習の過程と結果(内容)について評価する。

【単元構想】

わたしたちの生活と食料生産 「1 米づくりのさかんな庄内平野」(12時間)

ぁ

2 時

間

食べ物ふるさとさがしをする

○京都のスーパーマーケット等の食料品広告チラシ ○日本地図

- ・京都府や近くの府県からたくさん届いている
- ・水産物にも『〇〇沖』・『〇〇海』と産地が書いてある
- ・外国からもたくさんの食料品が運ばれている

学習のめあてをもつ

○日本地図

- ○世界地図
 - ・生産者はどんな気持ちで食料生産物を消費者に とどけているのかな
 - ・どのような工夫や努力をしているか知りたいな

課題設定

情報の読み取り

情報の整理

学習活動の 評価

か む 時 間

調

8

時

間

つ

みんなの学習問題を考える

米づくりと自然条件とは, 何か関係があるのかな

米づくりには、どんな仕事 があるのかな

どんな思いで米を作って いるのかな

米づくりのさかんな地域の人々は、よりよい米を生産し、消費者にとどけるために、 どのような工夫や努力をしているのだろう。

米づくりと自然条件との 関係について調べる

- ○全国の米の取れ高
- ○庄内平野の位置
- ○平野と川の様子
- ○土地利用図
- ○月別平均気温
- ○月別日照時間
- ・土地や気候の条件に合わせて 米づくりをしている
- ・悪条件を克服する努力をして いる

米づくりの様子について

- ○作業ごよみ
- ○米づくりの作業の変化
- ○協力して米づくりをする人々
- ○農業機械の値段
- ・生産を高める工夫や努力、作業 を効率化する工夫や努力をして 米づくりをしている
- ・たくさんの仕事を, 仲間で協力 し合ってやっている

よりよい米づくりにつ いて調べる

- ○たい肥の使用と減農薬
- ○品種の開発
- ○農業試験場のはたらき
- ○農業協同組合,営農指導員
- ○米づくりにつながる行事
- ○運輸のはたらき
- ・品種改良や有機農業の研究をし
- よりよい米づくりを支えるたく さんの人々の努力があるのだな
- 米づくりにはたくさんのつなが りがあるのだな

みんなの学習問題について話し合う

学習活動の 評価

غ め る 時 間

ま

自然環境をうまく生かしながら、多くの人々が協力し、おいしく、安全な米を 作るためのいろいろな工夫や努力をして生産している。

米づくりの未来を考える

- ・生産調整のために米づくりをやめた田がある
- ・米を食べなくなったのではないか
- ・米を使った商品を開発しよう
- ・農業のイメージアップにつながる方法はないかな

米づくり新聞をつくって、農家の 人々の働きや工夫・努力を伝える

- これまでの学習をいかして新聞にまとめよう
- ・他学年やおうちの人にも知ってもらいたい

[各項目の説明]

図書館活用 との関わり

学習活動

学習で用いる資料・内容等・......子どもたちの反応

わたしの学習問題

みんなの学習問題

みんなの学習問題に対するこたえ

调		T T	評価の重点		Ħ,	評価の視点
過 程	学習活動(ゴシックは、図書館活用ポイントを示す)	関	思	技	知	(評価の方法)
であう	<大導入> 「食べ物ふるさとさがし」(1 時間) 食べ物のふるさとさがしをする。 ○食べ物のふるさとさがしをし,気付いたことを交流しよう。 ・食料品の産地を地図帳で確かめて,白地図に整理する。 ・気付いたことを交流する。	0				様々な食べ物の生産 に関心をもち,産地に ついて調べようとし ている。 (発言・様子)
	<導入> ○日本の食料生産について考え、これからの学習のめあてをもとう。 ・普段食べている食料品を挙げ、様々な食料生産物があることに気付く。 ・消費者と生産者の思いについて考える。 ・これからの学習のめあてをもつ。	0				食料生産について興味・関心をもち、これからの学習における意欲につなげている。 (発言・ノート)
つかむ	 ①我が国の各地の米づくりの様子に関心をもち、詳しく調べたいことを決めて学習計画を立てる。 ○みんなの学習問題を解決するために、くわしく調べたいことを決め、学習計画を立てよう。 ・都道府県別米の生産量の資料を読み取り、もっと詳しく調べたいことを付箋に書く。 ・グループで交流し、調べたいことをまとめる。 ・全体で交流し、これからの学習計画を立てる。 		0			学習問題を解決する ために調べたいこと を考え,学習計画を立 てている。 (発言・付箋)
調べる	②庄内平野はどのようなところか写真や土地利用図から読み取り、庄内平野の土地の様子と米づくりについて話し合う。 ○なぜ、庄内平野では米づくりがさかんなのだろう。 ・資料からわかる事実から、考えられることを話し合う。 ・全体で交流する。 ・本時のめあてと問題解決の仕方について振り返り、学習のまとめをする。 「情報の読み取り」 「情報の評価			0		写真や土地利用図な どの資料を基に、米づ くりがさかんなわけ を土地条件の面から とらえている。 (発言・ノート)
	③気温や日照時間のグラフ、季節風のしくみについての図から、庄内平野の米づくりに適した気候条件を調べ、話し合う。 〇なぜ、庄内平野では米づくりがさかんなのか、気候条件について調べよう。 ・資料からわかる事実から、考えられることを話し合う。			0		グラフや図などの資料を基に、米づくりが さかんなわけを気候 条件の面からとらえ ている。 (発言・ノート)

・全体で交流する。				
・本時のめあてと問題解決の仕方について振り返り、学習のまとめをする。 情報の デー デー デー デー デー デー デー				
④⑤農事ごよみや写真、農家の方の話などの資料から、米づくりにはどのような工夫や努力があるのか調べる。				
○米はどのように作られ、どのような工夫や努力をしているの だろう。		0		
・米づくりの作業の写真や農事ごよみから、米づくりの一年の 様子をつかむ。				複数の資料から な資料を選び、米 りをしている人
・資料から、米づくりにはどのような工夫や努力があるのか調べる。				工夫や努力につ調べている。
・資料からわかった工夫や努力をグループで分類・整理する。 ・全体で交流する。				(発言・ノート)
・本時のめあてと問題解決の仕方について振り返り、学習のま とめをする。 情報の整理 学習活動の 評価				
⑥農家の人々が協力して米づくりをしている理由について考				
え,話し合う。○農家の人々が、協力して米づくりをしているのはなぜだろう。	0			農家の人々が協って米づくりをし
・資料から、農家の人々がどのように協力して米づくりをしているか調べる。				る理由について, から考えたこと
・農家の人々が、協力して米づくりをしている理由について考える。				とめている。 (発言・ノート)
全体で交流する。				
⑦農家の人々の工夫や努力を支えている仕組みについて調べ、話し合う。				農家の人々の,よ い米を作る工夫 [、]
○農家の人々の、よりよい米を作る工夫や努力を支えている仕 組みには、どのようなものがあるのだろう。	0			力を支えているみについて、資料
・資料を読み取り、農家の人々の工夫や努力を支えている仕組 みについて知る。				考えたことをま ている。
・なぜこのような仕組みがあるのか考える。・全体で交流する。				(発言・ノート)
⑧米は、どのようにして消費者のもとへ届けられるのか調べる。				運輸の働きによ
○作られた米は、どのようにして消費者のもとへ届けられるのだろう。			0	米が消費地まで
作られた米は、生産地から消費地まで、どのようにして届けられるのか資料から考える。				には様々な経費 まれていること
り4 v 3 ∨ / / 19 付 / 1 り 与 ん る。				解している。

	・米の値段にはどのような費用が含まれているか考える。			(発言・ノート)
	・全体で交流する。			
	⑨米づくりにつながる行事や活動を大切にしている理由につ			米が自然や人々, いの
	いて考え、話し合う。			ちのつながりの中で
	○米づくりのさかんな地域の人々は、なぜ米づくりにつながる	0		生産され, 国民生活を
	行事や活動を大切にしているのだろう。			支えていることに気
	・米づくりにつながる昔からの行事について知る。			付き,米づくりと「つ
	・米づくりのさかんな地域の人々が、米づくりにつながる行事			ながり」について自分
	や活動をしているのはなぜか考える。			の考えをノートにま
	・全体で交流する。			とめている。
				(発言・ノート)
ま	⑩これからの米づくりは、どのようにしていけばよいか話し合			
まと	い,考えを提案する。			
める	○日本の米づくりを元気にするために考えたことを提案しよう。	0		これまでの学習や資
	・米の生産量と消費量の変化のグラフを読み取り、なぜ生産量			料,体験などを関連
	や消費量が減っているのかを考える。			付けて, 日本の米づ
	・日本の米づくりをもっと元気にするために、どのような提案			くりを元気にする方
	ができるか考える。			法を考え、提案して
	・グループで話し合い、まとめたことを全体に提案する。			いる。
	・本時のめあてと問題解決の仕方について振り返り,学習のま			(発言・ノート)
	とめをする。 学習活動の 評価			

様々な食べ物の生産に関心をもち、食料品の産地について調べることができるようにする。

【本時の展開】(大導入)

ゴシックは、図書館活用ポイントを示す

()(-4)()	_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	自四石川ハーン」とかり
学習活動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
○食料品のチラシから、様々な食料品には産地があることに気付き、食べ物のふるさとさがしをしようという意欲をもつ。	*学校の近くのスーパーのチラシを 用意することで、食料品がどこか ら来ているのか関心がもてるよう にする。 〇一人一枚のチラシを用意する。	
食べ物のふるさとさがしをし、気つ	いたことを交流しよう。	
○食料品の産地を地図帳で確かめて白地図に整理する。	○一人一枚の白地図に整理する。	関心・意欲・態度 様々な食べ物の生産 に関心をもち、食料品
○気付いたことを交流する。・食料品は全国から集まっている。・外国から来ているものもある。・近くの県から来ているものが多い。・野菜だけではなく魚介類も産地が示されている。	*まずペアで交流することによって、多くの情報から食料品の産地の傾向や特色をとらえられるようにする。 *整理した白地図から食料品の産地の傾向や特色をとらえることによって、次時の学習のめあてにつながるようにする。	の産地について調べ ようとしている。 (発言・様子)
○学習のまとめをし、次時へつなげる。		

【板書計画】(大導入)

食べ物のふるさとさがしをし、気づいたことを交流しよう。



気付いたこと

- ・食料品は全国から集まっている。
- 外国から来ているものもある。
- ・近くの県から来ているものが多い。
- 野菜だけでなく魚介類も産地が示されている。

食料生産について興味・関心をもち、これからの学習における意欲につなぐことができるようにする。

【本時の展開】(導入)

【本時の展開】(導人)	コンツグは、凶	書館沽用ボイントを示す
学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
○本時のめあてを確認する。		(FI IM V) / J (A)
日本の食料生産について考え,これから	の学習のめあてをもとう。	
○普段食べている食料品を挙げ、様々な食料	*様々な食料生産物を挙げることに	
生産物があることに気付く。 ・米	よって, それぞれに生産者がいる ことに気付くことができるように	
・野菜	する。	
• 果物		
・魚・貝水産物		
・海藻 - 海藻 - 海藻 - 海藻 - カー		
・ _肉 ・ 音産物		
乳製品		
○消費者と生産者の思いについて考える。	*消費者の立場からイメージするこ	関心・意欲・態度
・おいしいものを買いたい。	とによって, 生産者の思いに気付	食料生産について興
・新鮮で安全な食料品がほしい。	くことができるようにする。	味・関心をもち,これ からの学習における意
おいしいものを作りたい。		がらの子首における息 欲につなげている。
・新鮮で安全なものを届けたい。		(発言・ノート)
○これからの学習のめあてをもつ。		
○学習のまとめをする。	 ○食料生産の事例として,農業(稲	
0, Byscwe/100	作)と水産業について学習してい	
	くことを伝える。	

【板書計画】(導入)

日本の食料生産について考え、これからの学習のめあてを もとう。 果物 乳製品 貝 肉 米 野菜 魚 海藻 水産物 農作物 畜産物 食料生産物 消費者 生産者 ・おいしい ・おいしい • 新鮮 • 新鮮 安全 ・安全 • 値段 • 値段

食料生産に取り組む人々は、よりよい食料生産物をとどける ために、どのような工夫や努力をしているのだろう。

学習問題を解決するために調べたいことを考え、学習計画を立てることができるようにする。

【本時の展開】(1/10 時)

学習活動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
○本時のめあてを確認する。		
みんなの学習問題を解決するために, く 学習計画を立てよう。	、わしく調べたいことを決め, 	
○都道府県別米の生産量の資料を読みとる。・日本全国で米づくりが行われている。・東北地方の生産量が多い。		
O学習問題を解決するために、くわしく調べたいことを付箋に書く。・東北地方の気候について調べたい。・米づくりには、どのような仕事があるのかな。・どんな米を作っているのかな。・困っていることや苦労していることは何かな。	*調べたいことを一つずつ付箋に書くことによって、グループで分類しやすくする。 課題設定 目的や意図に応じて具体的な学習課題を作る。	思考・判断・表現 学習問題を解決する ために調べたいこと を考え、学習計画を立 てている。 (発言・付箋)
│ │ ○グループで交流し, 調べたいことをまとめる。 │		
〇全体で交流し、学習の計画を立てる。	*調べたいことをテーマごとに分類 していくことによって,これからの 学習の見通しがもてるようにする。	
○学習のまとめをする。		

【板書計画】(1/10時)

みんなの学習問題を解決するために、くわしく調べたいことを決め、学習計画を立てよう。

都道府県別 米の生産量

気候と関係している?

米はそれぞれ違うの?

なぜ東北地方でさかん?

どんな米を作っている?

・日本全国で米づくりが行われている。

東北地方の生産 量が多い。 どうやって作るの?

どんな仕事がある?

どんな思いで?

米づくりのさかんな地域の人々は、よりよい米を生産し、消費者にと

どけるために、どのような工夫や努力をしているのだろう。

困っていることや苦労していることは?

写真や土地利用図などの資料を基に、米づくりがさかんなわけを土地条件の面からとらえることができるようにする。

【本時の展開】(2/10時)

ゴシックは、図書館活用ポイントを示す

学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
○本時のめあてを確認する。		
なぜ、庄内平野では米づくり		

- ○写真や土地利用図を読みとり、写真や土地 利用図からわかることを書く。
 - ・広い土地が広がっている。
 - 大きな川が流れている。
 - →最上川, 日向川, 赤川
 - ・海岸沿いには畑が広がっている。
- ○資料からわかる事実から考えられることを話し合う。
 - ・広い土地があることから, たくさんの米 を作ることができると考えられる。
 - ・大きな川が三つも流れていることから水 が豊富だと考えられる。
 - ・海岸沿いは畑が広がっていることから庄 内平野でも米づくりには向かない場所が あるのではないか。

- *写真や土地利用図を読み取る視点を確認することにより、自分の力で資料を読みとり、課題を解決する力につなげる。
- *説明の仕方の例を示すことにより、どの資料のどこからどんなことを考えたのか、事実と考察との違いを意識できるようにする。
- *事実と考察でワークシートや付箋 の色を分けることによって,事実 と考察とを区別して話し合えるよ うにする。
- ○グループで意見をまとめる。

情報の読み取り

文章、写真、図表、グラフ、実験観察結果などからわかる事実と、自分の意見や考察とを区別して情報を読み取る。

- ○全体で交流し、庄内平野は土地の条件が米 づくりに適していることや、悪条件を克服 する人々の努力に気付く。
- ○学習のめあてと問題解決の仕方について 振り返り、学習のまとめをする。

振り返りカード

学習活動の 評価

学習の過程と結果(内容)について 評価する。

技能

写真や土地利用図などの資料を基に、米づくりがさかんなわけを土地条件の面からとらえている。

(発言・ノート)

なぜ、庄内平野では米づくりがさかんなのだろう。

写真を読み取るポ イント

読み取ったこと

- ・広い土地が広がっている。
- ・大きな川が流れている。→最上川,日向川,赤川
- ・海岸沿いには畑が広がっている。

考えたこと

- ・たくさんの米を作る土地がある。
- 水が豊富にある。
- ・海岸沿いは米づくりには向かない。

土地の条件が米づくりに適している。 悪条件をこくふくする努力をしている。

土地利用図を読み
取るポイント

テレビ

庄内平野の写真	

【振り返りカード】

学習のめあてのふり返り	
Λ	,

学習の仕方のふり返り

- 2. 資料からわかることと、自分の考えを区別することができましたか。

(⊚ ○ △)

グラフや図などの資料を基に、米づくりがさかんなわけを気候条件の面からとらえることができるようにする。

【本時の展開】(3/10時)

ゴシックは、図書館活用ポイントを示す

学 習 活 動 *支援 ○留意点 評価の視点 (評価の方法)

○本時のめあてを確認する。

なぜ, 庄内平野では米づくりがさかんなのか, 気候条件について調べよう。

- **○グラフや図を読みとり、グラフや図からわ** * グラフを読み取る視点を確認する **かることを書く。** ことにより、自分の力で資料を読
 - ・庄内平野は、宮古市より夏の気温が高い。
 - ・庄内平野は、夏の日照時間が長い。
 - ・夏は乾いた季節風がふく。
 - ・冬は季節風が夏とは逆にふいて, 雪を降 らせる。
- ○資料からわかる事実から考えられることを話し合う。
 - ・庄内平野は冬は寒いけれど、夏は季節風 の影響で気温が高いので、米づくりに適 しているのではないか。
 - ・日照時間が長いので、日光の力で稲がよく育つのではないか。

- *グラフを読み取る視点を確認する ことにより、自分の力で資料を読 みとり、課題を解決する力につな げる。
- *説明の仕方の例を示すことにより、どの資料のどこからどんなことを考えたのか、事実と考察との違いを意識できるようにする。
- *事実と考察でワークシートや付箋 の色を分けることによって,事実 と考察とを区別して話し合えるよ うにする。
- ○個人で考えたあと,グループで意見をまとめる。

情報の読み取り

文章,写真,図表,グラフ,実験観察結果などからわかる事実と,自分の意見や考察とを区別して情報を読み取る。

- ○全体で交流し、庄内平野は土地の条件とと もに気候の条件が米づくりに適している ことに気付く。
- ○学習のめあてと問題解決の仕方について 振り返り、学習のまとめをする。

振り返りカード

学習活動の評価

学習の過程と結果(内容)について 評価する。

技能

グラフや図などの資料を基に、米づくりがさかんなわけを気候条件の面からとらえている。

(発言・ノート)

	読み取ったこと		読み取ったこと	
グラフ		図	(
(気温)	・夏の気温が高い	(季節風の	・夏と冬で風の向きが逆にな	さる
		しくみ)	・夏はかわいた空気がふく	
			・冬はしめった空気が雪を降	4らせる
グラフ	・夏の日照時間が長い	考えた	· ·	
(日照時間)		<u> </u>		
		気候条件稲がよく	が米づくりに適している 音つ	
			<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	- いろ
		自然条件		
 テレビ				
グラフを読み取	るポイント			
【振り返りカード】				
学習のめあて	このふり返り			
学習の仕方の	のふり返り			
1. グラフを記	 売み取るときに大切なこと	がわかりました	か。 (Δ)
	らわかることと,自分の考			·
	51710 DCCC, 62009	7 6 6 W 3 9 C	(0 0	Δ)
			`	_ ,

なぜ、庄内平野では米づくりがさかんなのか、気候条件について調べよう。

複数の資料から必要な資料を選び、米づくりをしている人々の工夫や努力について調べることができるようにする。

【本時の展開】(4,5/10時)

【本時の展開】(4,5/10時)	- / / / id, E	書館活用ホイントを示り
学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
○本時のめあてを確認する。		
米はどのように作られ、どのような工芸	夫や努力をしているのだろう。	
 ○いつごろ、どのような仕事をしているのか、米づくりの作業で知っていることや予想できることを発表し合う。 ・秋に稲刈りをする。 ・5月ごろに田植えをする。 ・田んぼに肥料をやっていると思う。 ・いつごろやる作業なのかな。 ・他にはどんな仕事があるのかな。 		
○米づくりの作業の写真を並び替え、農事ごよみとあわせて米づくりの一年の様子をつかむ。・たくさんの作業があるんだな。	*稲の生長の様子や田んぼのまわりの様子など、資料の読み取りの視点を示すことにより、スムーズに並び替えられるようにする。	
○農事ごよみや写真、農家の方の話などの資料から、米づくりにはどんな工夫や努力があるのか調べる。	*付箋に資料からわかった工夫や努力を書くことにより,グループでの話合いで意見を整理しやすくする。	技能 複数の資料から必要 な資料を選び、米づく りをしている人々の 工夫や努力について
 〇資料からわかった工夫や努力を分類、整理する。 ・これらはよりよい米を作るための工夫といえるのではないか。 ・たくさんの米を作る工夫かな。 ・稲を守るための工夫をしているのではないか。 ・作業を楽にしたり、効率的にしたりする工夫もあるな。 	○グループで画用紙に意見をまとめる。 情報の整理 二つ以上の情報を目的に応じて比較・対照したり分類したりする。	調べている。 (発言・ノート)

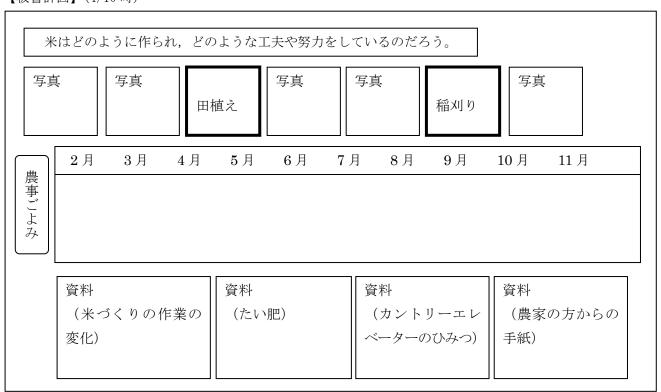
- ○全体で交流し、米を作る農家では生産を高 めるためや、作業を効率化するために様々 な工夫や努力をしていることに気付く。
- ○学習のめあてと問題解決の仕方について 振り返り、学習のまとめをする。

振り返りカード

学習活動の 評価

学習の過程と結果(内容)について評価する。

【板書計画】(4/10時)



【板書計画】(5/10時)

おいしい米を 作る工夫や 努力	安全な米を作る工夫や努力	作業を楽にする工夫や努力	早く作業をする工夫や努力
品質を保つ工 夫や努力	稲を守る工夫 や努力		
	や努力		

【振り返りカード】

学習のめあてのふり返り
学習の仕方のふり返り
1. 資料から見つけた工夫や努力をグループで分類し、考えをまとめることができましたか。
(◎ ○ △)

農家の人々が協力して米づくりをしている理由について、資料から考えたことをまとめることができるようにする。

【本時の展開】(6/10時)

【本時の展開】(6/10 時)	コンツクは, 図	書館沽用ボイントを示す
学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
 ○本時のめあてを確認する。 農家の人々が、協力して米づくりを ○農家の人々はどのように協力しているか、資料からわかることを書く。 ・ヘリコプターで農薬をまく人は、みんなの田んぼにもまいている。 ・共同で水路の雑草をとったり、土砂をさらったりしている。 ・勉強会を開いている。 ・カントリーエレベーターは共同で管理している。 	をしているのはなぜだろう。 *事実と考察でワークシートや付箋の色を分けることによって、事実と考察とを区別して考えられるようにする。 	
 ○農家の人々が一人の工夫や努力だけではなく、協力し合って米づくりをしているのはなぜか、資料を読み取ったことから自分の考えを書く。 ・みんなでやると早く作業できる。 ・一人でやるより負担が少ない。 ・みんなで機械を使えば、お金の負担も少ない。 ・新しい技術を学ぶことができる。 	*説明の仕方の例を示すことにより、どの資料のどこからどんなことを考えたのか、事実と考察の違いを意識できるようにする。	思考・判断・表現 農家の人々が協力し て米づくりをしてい る理由について,資料 から考えたことをま とめている。 (発言・ノート)
○全体で交流し、農家の人々がよりよい米づくりのために協力し合っていることに気付く。	○個人で考えたあと、ペア、全体で 交流する。	
○学習のまとめをする。		

農家の人々が、協力して米づくりをしているのはなぜだろう。

資料

(ヘリコプターでの 農薬散布) 資料

(水の管理)

資料

(勉強会)

資料

(カントリーエ レベーター)

- ・みんなでやると早く作業できる。
- ・一人でやるより負担が少ない。
- ・みんなで機械を使えば、お金の負担も少ない。
- ・新しい技術を学ぶことができる。

共同作業

よりよい
米づくりのため

農家の人々の、よりよい米を作る工夫や努力を支えている仕組みについて、資料から考えたことをまとめる ことができるようにする。

【本時の展開】(7/10時)

学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
○本時のめあてを確認する。		
農家の人々の、よりよい米を作る工夫 どのようなものがあるのだろう。	や努力を支えている仕組みには、	
 ○農家の人々の、よりよい米を作る工夫や努力を支えている仕組みについて、資料からわかることを書く。 ・営農指導員に相談している。 ・農業試験場では、品種改良を行って新しい品種を生み出している。 ・米づくりについてのアドバイスが書かれたプリントがある。 ・機械のことについて相談しているようだ。 	*事実と考察でワークシートや付箋 の色を分けることによって、事実 と考察を区別して考えられるよう にする。	
○なぜこのような仕組みがあるのか、資料を 読み取ったことから自分の考えを書く。・困ったことが相談できると、安心できる。・専門家の人たちが研究をしているから、 よい米ができる。	*今までの学習を思い出すよう助言することによって、学習の流れを思い出し、資料を読み取り自分の力で課題を解決していく力が付くようにする。	
○全体で交流し、農家の人々のよりよい米づくりを支える組織や人々があることに気付く。		
○学習のまとめをする。		

【板書計画】(7/10時)

農家の人々の、よりよい米を作る工夫や努力を支えている仕組みには、 どのようなものがあるのだろう。

 <農業協同組合(JA) >
 <農業試験場>

 ・営農指導員 相談・アドバイス
 ・品種改良 ・研究 ・調査

- ・困ったことが相談できると、安心できる。
- 専門家の人たちが研究をしているから、 よい米ができる。

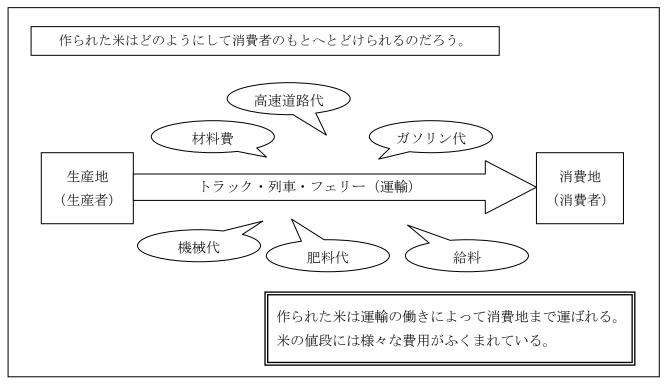
農家の人々の米づくりを支える組織、人々の努力

運輸の働きによって米が消費地まで運ばれることや、米の値段には様々な経費が含まれていることを理解することができるようにする。

【本時の展開】(8/10時)

学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
○本時のめあてを確認する。作られた米はどのようにして消費者の	りもとへとどけられるのだろう。	
○作られた米は、生産地から消費地まで、どのようにして届けられるのか資料から考える。・高速道路を使ってトラックで運ぶ。・列車やフェリーを使うこともある。		
 ○米の値段にはどのような費用が含まれているか考える。 ・生産するときに必要な肥料代や機械代が含まれている。 ・運ぶときに必要なガソリン代や高速道路料金も含まれていると思う。 ・宣伝していたら宣伝費もかかる。 ・袋もお金がかかっているはず。 	*生産地と消費地の間に吹き出しを書きこむことによって,生産地から消費地まで米が届けられる間に様々な人の手がかかっていることに気付くことができるようにする。	知識・理解 運輸の働きによって 米が消費地まで運ば れることや、米の値段 には様々な経費が含 まれていることを理 解している。 (発言・ノート)
○全体で交流し、運輸の働きによって米が消費地まで運ばれることや、米の値段には様々な経費が含まれていることに気付く。	○個人で考えたあと、ペア、全体で 交流する。	
○学習のまとめをする。		

【板書計画】(8/10時)

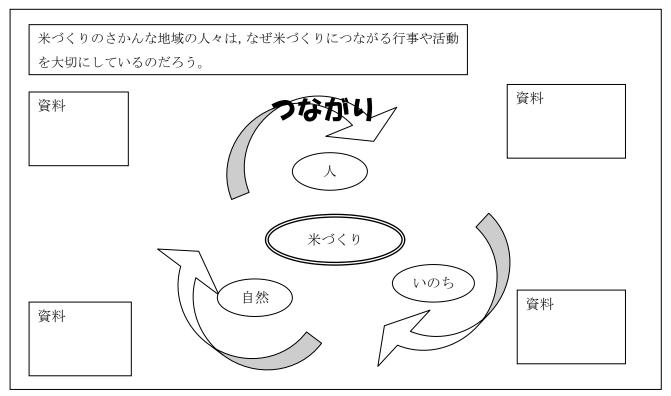


米が自然や人々、いのちのつながりの中で生産され、国民生活を支えていることに気付き、米づくりと「つながり」について自分の考えをまとめることができるようにする。

【本時の展開】(9/10時)

【本時の展開】(9/10 時)	コンツグは、凶	書館活用ボイントを示り
学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
○本時のめあてを確認する。		
米づくりのさかんな地域の人々は, なせ を大切にしているのだろう。	ご米づくりにつながる行事や活動	
○米づくりにつながる昔からの行事につい		
て知る。		
・虫送り		
・雪中田植え		
・農業体験		
・出荷式		
・有機肥料づくり		
○米づくりのさかんな地域の人々が、米づく	*これまでの学習を思い出すことに	
りにつながる行事や活動を大切にしてい	より,米づくりに関わる人々の思い	
るのはなぜか、自分の考えを書く。	に気付くことができるようにする。	
・自然のめぐみに感謝しているから。		
・お米が無事に収穫できたことをお祝いし		
たいから。		
・都会の人たちに米づくりのよさと大変さ		
を伝えたいから。		
○全体で交流し、米が自然や人々、いのちの		
つながりの中で生産され、国民生活を支え		
ていることに気付く。		
 ○米づくりと「つながり」について考えたこ	***づくりがどのようなものとつな	思考・判断・表現
とを書きまとめる。	がっているかを考えることによ	米が自然や人々、いの
	り、自然や人々とのつながりだけ	ちのつながりの中で生
	でなく、いのちにつながっている	産され、国民生活を支
	ことに気付くことができるように	えていることに気付
	する。	き、米づくりと「つな
		がり」について自分の
○考えたことを交流し、学習のまとめをする。	○個人で考えたあと、ペア、全体で	考えをまとめている。
	交流する。	(発言・ノート)

【板書計画】(9/10時)



これからの米づくりはどのようにしていけばよいか話し合い、日本の米づくりを元気にするために考えたことを提案できるようにする。

【本時の展開】(10/10 時)

[本時の展開] (10/10 時)	ー フ / ブ / IO-1 日	音路が用かりという
学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
○本時のめあてを確認する。		(HT IIM > 23 IIM)
日本の米づくりを元気にするために考	えたことを提案しよう。	
 ※の生産量と消費量の変化のグラフを読み取り、なぜ生産量や消費量が減っているのかを考える。 ・あまりお米を食べなくなったのではないだろうか。 ・米づくりをする人が少なくなったのではないか。 ・農業をつぐ人がいないのではないか。 	*資料を読み取ることにより、日本の農業が抱えている問題に気付けるようにする。	
 ○日本の米づくりをもっと元気にするために、どんな提案ができるか考える。 ・米を使ったパンなど新しい商品をどんどん開発したらどうだろう。 ・食べ物以外でも、新しい商品が作れるかもしれない。 ・農業体験ツアーを企画して、農業の楽しさや大切さに気付いてもらったらどうだろう。 	*資料からわかった問題点を改善する ためにはどうしたらいいかという視 点で考えるよう助言にすることで、 自分の考えがもてるようにする。	
○グループで話し合い,まとめたことを全体に提案する。○お互いの提案のよいところを見つけたり,	○グループでいいと思った提案を画 用紙にまとめ、発表する。	思考・判断・表現 これまでの学習や資料,体験などを関連付けて,日本の米づくり
質問や意見を出し合ったりし、これまでの 学習や資料、体験などを関連付けて、日本 の米づくりの発展に関わろうという意欲 をもつ。		を元気にする方法を 考え,提案している。 (発言・ノート)

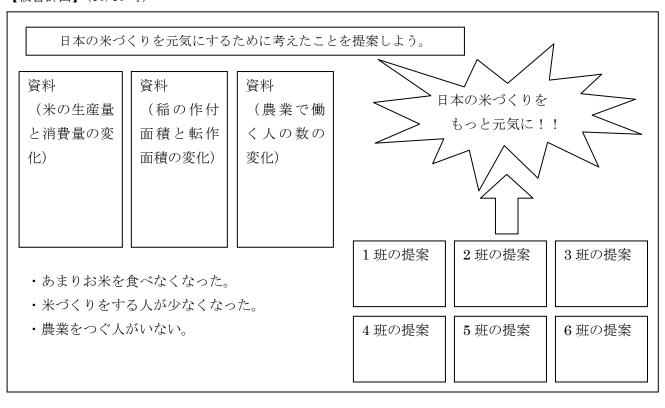
○学習のめあてと問題解決の仕方について 振り返り、学習のまとめをする。

単元の 振り返りカード *写真や図,グラフ等の資料の読み取り方を理解し活用できたか,事実と考察とを区別し考えをまとめることができたかという観点で自己評価することにより,情報を活用した学び方について意識させるとともに,社会科の学習内容が定着できるようにする。

学習活動の 評価

学習の過程と結果(内容)について 評価する。

【板書計画】(10/10 時)



ふり返り力一ド □ □

\neg	学習のめあてのふり返り			
*	社会科の学習をふり返りましょう。米づくりのさかんな地域について調がわかりましたか。	ベ, どの	ような	
\mathcal{A}	学習の仕方のふり返り			
→	・学習の仕方をふり返りましょう。どんなことができるようになりました	きか。		
1	、米づくりのさかんな地域の人々の工夫や努力について知るために 、 くわしく調べたいことをカードに書くことができましたか。	0	0	Δ
2	カードに書いたことをもとに、学習の計画を立てることができましたか。	0	0	Δ
3	,写真や土地利用図を読み取るポイントがわかり,資料を読み取ることができましたか。	0	0	Δ
4	, グラフを読み取るポイントがわかり, 資料を読み取ることができま したか。	0	0	Δ
5	, 資料から読み取ったことと, 資料から自分が考えたこととを区別してノートなどに書くことができましたか。	0	0	Δ
6	, 資料から読み取ったことをグループで分類し, 考えをまとめること ができましたか。	0	0	Δ
7	,学習のめあてと学習の仕方のふり返りができましたか。	0	0	Δ
7	r身に付いた「学習の仕方」をふり返り,考えたことや感じたことを書き	きましょう	 う。	